

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第1775号	氏名	花田 裕子
論文審査担当者		主査教授	青柳 潔
		副査教授	森内 浩幸
		副査教授	篠原 一之
論文審査の結果の要旨			
1. 研究目的の評価 本研究は、母親が認識している育児に関する心配・不安と育児ストレスとの関連を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 自由記述による育児に関する心配・不安を質的に解析し、得られた変数と育児ストレスの測定法である parenting stress index (PSI) の各尺度との関連を適切な統計学的手法を用いて解析したもので、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、母親の育児ストレスは、母親が認識しているストレスだけではないことを明らかにし、今後の育児ストレス研究への進展が大いに期待される。			
以上のように本論文は母子保健研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			